

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 5 月 27 日

新潟県知事 殿

提出者  
 住所 新潟県糸魚川市大字能生1155番地6  
 氏名 株式会社 笠原建設  
 代表取締役社長 鈴木秀城  
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
 電話番号 025-566-3181

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 笠原建設
事業場の所在地	新潟県糸魚川市大字能生1155番地6
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	総合建設業
②事業の規模	577,402 万円
③従業員数	176名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 廃プラスチック ⇒ 処理業者へ委託</li> <li>● 金属くず ⇒ 再生処理業者へ委託</li> <li>● ガラス・陶磁器くず ⇒ 処理業者へ委託</li> <li>● 石膏ボード ⇒ 処理業者へ委託</li> <li>● コンクリート塊 ⇒ 自社で中間処理(破碎) → 碎石として再資源化又は処理業者へ</li> <li>● アスファルト塊 ⇒ 処理業者へ委託</li> <li>● その他 がれき類 ⇒ 処理業者へ委託</li> <li>● 汚泥 ⇒ 処理業者へ委託</li> <li>● 木くず ⇒ 処理業者へ委託</li> <li>● 紙くず ⇒ 処理業者へ委託</li> <li>● 繊維くず(畳) ⇒ 処理業者へ委託</li> <li>● 廃油 ⇒ 処理業者へ委託</li> <li>● 建設混合廃棄物 ⇒ 処理業者へ委託</li> <li>● 石綿、含有アスベスト ⇒ 処理業者へ委託</li> </ul>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙 管理体制図の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 ( 6 年度 ) 実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード	廃プラスチック	金属くず	汚泥	木くず	紙くず
	排出量	3,661.62 t	20.40 t	14.17 t	48.73 t	56.03 t	64.17 t	207.24 t	6.70 t
② 計画	産業廃棄物の種類	繊維くず	建設混合廃棄物	石綿・含有アスベスト					
	排出量	0.41 t	55.47 t	29.87 t					
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
① 現状	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード	廃プラスチック	金属くず	汚泥	木くず	紙くず
	排出量	3,000.00 t	20.00 t	10.00 t	40.00 t	30.00 t	60.00 t	200.00 t	5.00 t
② 計画	産業廃棄物の種類	繊維くず	建設混合廃棄物	石綿・含有アスベスト					
	排出量	0.00 t	50.00 t	20.00 t					
(今後実施する予定の計画)									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】								
産業廃棄物の種類	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード	廃プラスチック	金属くず	汚泥	木くず	紙くず
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	3,250.04 t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	繊維くず	建設混合廃棄物	石綿・含有アスベスト					
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								
【目標】								
産業廃棄物の種類	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード	廃プラスチック	金属くず	汚泥	木くず	紙くず
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	3,000.00 t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	繊維くず	建設混合廃棄物	石綿・含有アスベスト					
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】								
産業廃棄物の種類	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード	廃プラスチック	金属くず	汚泥	木くず	紙くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	繊維くず	建設混合廃棄物	石綿・含有アスベスト					
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								
【目標】								
産業廃棄物の種類	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード	廃プラスチック	金属くず	汚泥	木くず	紙くず
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	繊維くず	建設混合廃棄物	石綿・含有アスベスト					
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】								
産業廃棄物の種類	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード	廃プラスチック	金属くず	汚泥	木くず	紙くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	繊維くず	建設混合廃棄物	石綿・含有アスベスト					
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								

【目標】								
産業廃棄物の種類	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード	廃プラスチック	金属くず	汚泥	木くず	紙くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	繊維くず	建設混合廃棄物	石綿・含有アスベスト					
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】								
産業廃棄物の種類	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード	廃プラスチック	金属くず	汚泥	木くず	紙くず
全処理委託量	411.58 t	20.40 t	14.17 t	48.73 t	56.03 t	64.17 t	207.24 t	6.70 t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	9.04 t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	361.10 t	t	t	3.96 t	12.46 t	64.17 t	127.56 t	5.32 t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	1.53 t	t
産業廃棄物の種類	繊維くず	建設混合廃棄物	石綿・含有アスベスト					
全処理委託量	0.41 t	55.47 t	29.87 t	t	t	t	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	29.87 t	t	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								

⑨ 計画	【目標】										
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード	廃プラスチック	金属くず	汚泥	木くず	紙くず		
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃石膏ボード	廃プラスチック	金属くず	汚泥	木くず	紙くず		
	全処理委託量	400.00 t	20.00 t	10.00 t	40.00 t	30.00 t	60.00 t	200.00 t	5.00 t		
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t		
	再生利用業者への処理委託量	400.00 t	t	2.00 t	5.00 t	30.00 t	60.00 t	100.00 t	t		
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	2.00 t	t		
	産業廃棄物の種類	繊維くず	建設混合廃棄物	石綿・含有アスベスト							
	全処理委託量	0.00 t	50.00 t	20.00 t	t	t	t	t	t		
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	20.00 t	t	t	t	t	t		
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t		
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t		
(今後実施する予定の取組)											
<p>現状により業者選択できる場合は、出来るだけ優良認定処理業者や再生利用を行っている中間処理業者へ処分を委託する。</p>											
※事務処理欄											

### 廃棄物処理管理体制図

